

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

お ん                      ね                      な い

# 月刊 温根内 通信

—— 2025 年 12 月号 No.351

12 月 15 日 (月) 発行 ——

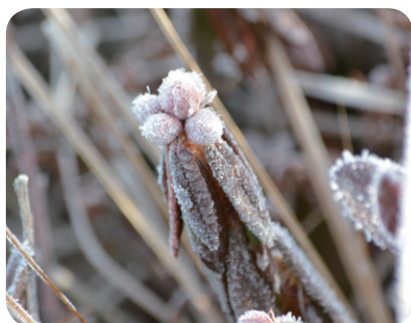
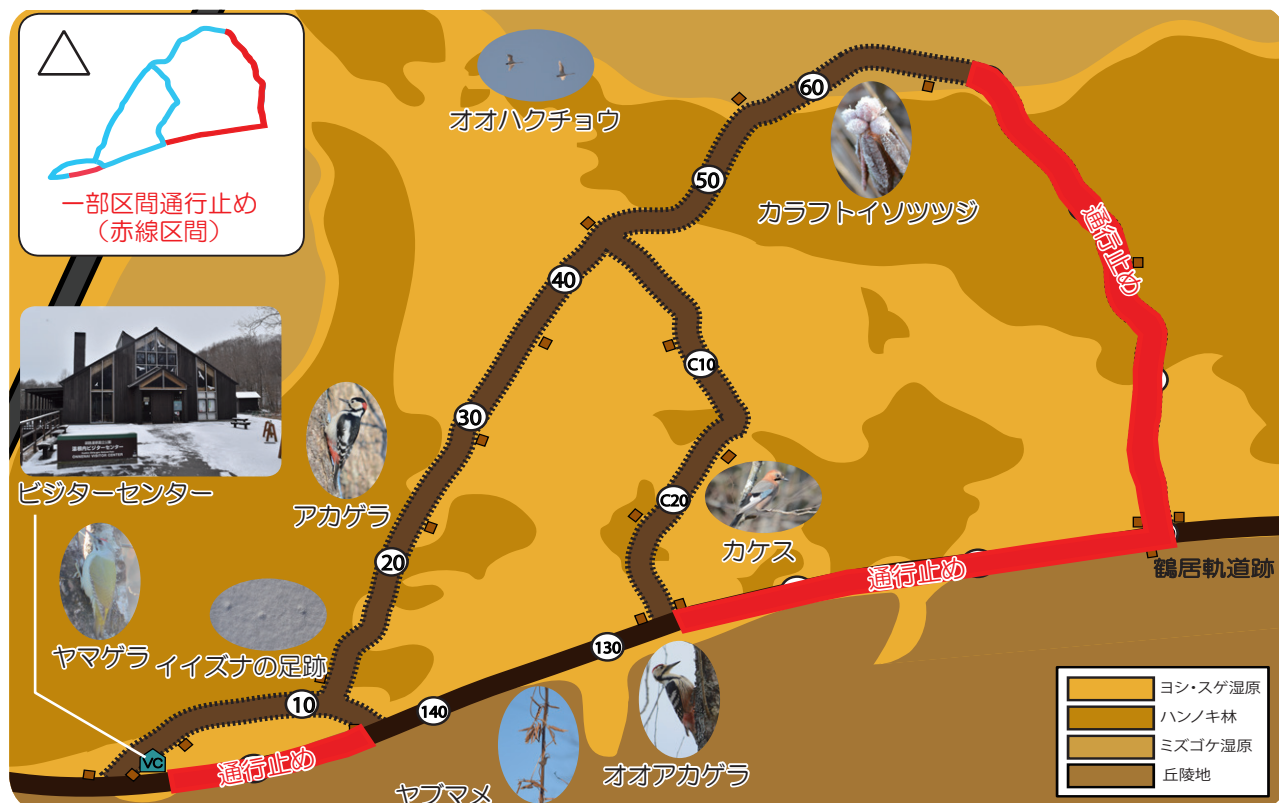


## 近づく距離

今年は全国でクマ被害のニュースが相次いでいます。温根内ではというと…不思議とヒグマの痕跡を見ないな、と思っていたら、11月に足跡が見つかりました。今年度初の確認でした。数日間木道を閉鎖し、ようやく解除したと思ったら、今度は目撃情報が飛び込んできます。1週間後に巡視するとまた別の足跡が…ヒグマと人間との距離が段々と近づいている、そんな感覚がよぎる今日この頃です。

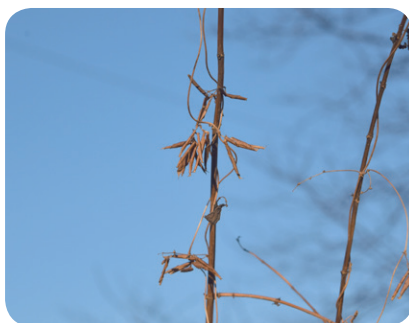


☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた自然（11/15～12/14） ☆☆☆



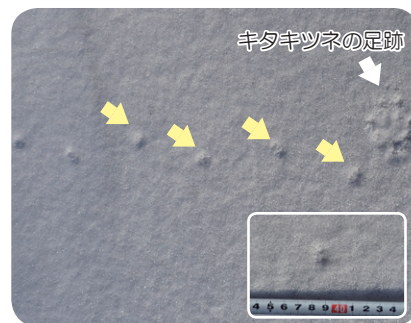
【カラフトイソツツジの花芽】

ツツジ科 樺太磯躑躅  
霜が降りる姿には冬を耐え抜く植物の我慢強さを感じます。ミスゴケ湿原のいたるところで見られます。



【ヤブマメの葉】

マメ科 藪豆  
夏に花を咲かせる蔓性の草本。実がいっぱいついてる！と思ってよく見ると残念、くると巻いた葉でした。



【イイズナの足跡】 イタチ科

新雪の上に点々とついていました。大きさなどの特徴でイイズナの可能性が高く、跳躍ではなくトコトコ歩きでついた足跡と思われます。



【ヤマゲラ】 留鳥

キツツキ科 山啄木鳥  
VC 周辺で時々見かけます。甲高い鳴き声が聞こえてくると、姿を見つけたくなります。



【アカゲラ】 留鳥

キツツキ科 赤啄木鳥  
キツツキと言われてます思い浮かべるのは本種ではないでしょうか。赤・白・黒のコントラストが明瞭です。



【オオアカゲラ】 留鳥

キツツキ科 大赤啄木鳥  
前種と比べて一回り大きい種。嘴も少し長いのがわかるかと思います。お腹の縦縞模様も本種の特徴です。

○表紙の写真 上：木道についたヒグマの足跡 下：湿原内についたヒグマの足跡

## ○温根内木道周辺で観察された鳥（11/15～12/14）

厳しい冬がやってきた釧路湿原。今シーズンは木々の実がいまひとつ不作のようで、毎年この時期によく見るマヒワやツグミといった冬の代表的な鳥たちの姿があまり確認できません。カラ類の混群はほぼ毎日見ることができ、そこにキツツキ類やエナガが紛れていることも多いです。上空には冬の使者オオワシの姿が見られることも。ビジターセンターでは双眼鏡を無料で貸し出しております。

| 鳥(和名は日本鳥類目録第8版の順) |         | 7  | コゲラ     | 14 | ハシブトガラ | 21 | ツグミ     |
|-------------------|---------|----|---------|----|--------|----|---------|
| 1                 | オオハクチョウ | 8  | アカゲラ    | 15 | シジュウカラ | 22 | セグロセキレイ |
| 2                 | タンチョウ   | 9  | オオアカゲラ  | 16 | ヒヨドリ   | 23 | カワラヒワ   |
| 3                 | トビ      | 10 | ヤマゲラ    | 17 | エナガ    | 24 | ベニヒワ    |
| 4                 | オオワシ    | 11 | カケス     | 18 | ミソサザイ  |    |         |
| 5                 | オジロワシ   | 12 | ハシボソガラス | 19 | ゴジュウカラ |    |         |
| 6                 | ヤマセミ    | 13 | ハシブトガラス | 20 | キバシリ   |    |         |

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

## ☆☆☆☆ 自然ふれあい行事を開催しました ☆☆☆☆

○「クリスマスリースを作ろう」11月23日 参加者：15名 講師：甲斐美弥子（リース創作研究家）

毎年恒例の人気行事、クリスマスリース作り。今年は幅広い年齢層の方々から申込みがありました。講師の甲斐氏からは基本的な手順を説明いただいた後、各自が思いつくままに飾りつけを行っていきました。ドライフラワーやニオイヒバといった素材を中心に自然を感じさせるものから、セオリーにとらわれない斬新な趣のものまで、その人の感性が光る作品が完成していきました。講師からは、少しデザインで悩むところや細かい技術が必要なときに適宜アドバイスをいただきました。今年は終了時刻間際まで真剣にこだわって作る参加者や、終始自分の世界に入って作り続けた参加者などから「大作」と呼べるような作品が飛び出した、印象深いリース作りとなりました。



皆様どうぞ楽しいクリスマスをお過ごしください！



※12月7日(日)に予定されていた「湿原の『かたち』を見て歩こう」はヒグマの目撃情報があったため中止としました。

## ☆☆☆☆ ヒグマにご注意を ☆☆☆☆

表紙でもお伝えした通り、温根内木道では11月中旬から、ヒグマの足跡とヒグマの目撃が相次ぎました。11月16日に足跡が見つかり、その後、11月20日に子熊とみられる個体が目撃されました。その後の11月26日の巡視でも新たに足跡を確認しております。（この足跡は11月20日～26日の間につけられたと思われます。）

ヒグマは冬になると冬眠する習性がありますが、まだ活動している可能性もあります。本誌で何度も繰り返しておりますが、何よりもまず**ヒグマとは「出会わないこと」が肝要です**。散策の際は熊鈴を鳴らしたり、複数人でおしゃべりしながら歩くなど、自分の存在を先に知らせておくことが重要です。ビジターセンターでは熊鈴が無料でレンタルできますのでお気軽にお声がけください。



## ☆☆☆☆ みんなで大掃除しました ☆☆☆☆

12月13日、パークボランティアの皆さんと館内とその周辺を大掃除しました。掃除をしているうちに、ほこりやくもの巣が気になり、次々にやるが増えています。切りのいいところで終了し、今年のボランティア活動を締めくくりました。おかげさまで綺麗なビジターセンターに戻りました。皆様よいお年をお迎えください！



## ☆☆☆☆ 木道の改修工事をしています ☆☆☆☆

11月4日から古くなった木道部分の改修工事を実施しています。右の図に示した赤線区間の通行できません。釧路市湿原展望台方面へも通り抜けできませんのでご注意ください。  
皆様が気持ちよくご利用できるため、引き続きご理解のほどよろしくお願いいたします。

工事期間：令和7年11月4日  
～令和8年3月19日（予定）



## ☆☆☆☆ イベントのご案内（1月）事前の申し込みが必要です ☆☆☆☆

○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み☎0154-65-2323

### ♪湿原アニマルトラッキング

〔日時〕1月18日（日）10：00～12：00〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕無料

〔場所〕温根内ビジターセンター

雪の上の足跡や、あちこちに残る痕跡から、湿原周辺の動物の行動と暮らしについて考えます。

○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み☎015-487-3003

### ♪アイヌ刺繍講座

〔日時〕1月10日（土）11：00～15：00〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕300円（材料費）

〔場所〕塘路湖エコミュージアムセンター

### ♪塘路湖水上スノーシューで氷丘脈（御神渡り）へ

〔日時〕1月17日（土）10：00～12：00〔定員〕10名（小学生は保護者同伴）

〔参加費〕無料

〔場所〕塘路湖エコミュージアムセンター

### ～今年もお世話になりました～

当センターは下記の期間、年末年始休館とさせていただきます。

どうぞよいお年をお迎えください。

<年末年始休館日>

2025年12月29日（月）～

2026年1月3日（土）

（新年の開館は1月4日（日）から）

### 月刊 温根内通信 No. 351

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel：0154-65-2323 Fax：0154-65-2185

E-mail：ovc@kushiro-shitsugen-np.jp

ホームページ：http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/

Facebook：温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間：9：00～16：00（4月～10月は17：00まで）

休館日：毎週火曜日（12/29～1/3は休館）入館無料